

14 .古民家を活用した浮世絵等の美術館の開業支援

(岐阜県高山市)

タイトル	ティエスケグループによる古民家を利用した美術館開業に対する支援
銀行名	大垣共立銀行
取組みに至った経緯	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)ティエスケはトンネルの照明等、電気設備設置工事業者。 ・高山市出身のオーナー 矢島寿範氏は様々な美術品を保有されており、同市の観光振興に貢献すべく保有美術品と古民家を活用した美術館開業を計画。 
具体的な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・元自転車屋であった建物（廃業済）を買い取り改装、浮世絵館「画侖」として開業。葛飾北斎や歌川広重の浮世絵、エミール・ガレの花器等多数の美術品を、遊び心を加えた形で展示。 ・英字によるパンフレットも用意されており、外国人観光客への対応の他、割引券を地元小学校へ配布するなど、観光振興へ貢献。 ・当行としては同グループの不動産管理会社(株)大地への土地建物購入資金の融資の他、建物、展示物への保険の紹介、警備会社の紹介を行い多方面からの支援を実施。
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の収益目標は設けていないものの、入場客数はあまり多いとは言えない。 ・美術品の保管、管理には厳重な注意が必要。
関連公表資料等	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨高山 浮世絵館「画侖」 http://www.takayama-ukiyoe.jp